

特定非営利活動法人 清里観光振興会

令和5年(2023)度事業報告

【事業報告】

1. 総括

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行された令和5年度、当会は前年度からの事業を継続しつつ、北杜市清里地域活性化委員会に清里を代表する組織として参画し、地域が目指す清里らしさについて様々な意見を頂く機会を持ちました。

会員への各種情報提供を行うとともに、ゼロカーボンへの取り組み（ゼロエミやまなしとの連携や、やまなしSDGs推進企業として認証）や、観光施設おける心のバリアフリー（観光庁・山梨県）の認定を頂きながら清里地域一丸となった取り組みを行いました。

また、清里を代表するイベントを地域のイベントとして迎えるための検討委員会への参加、観光プロモーションへの協力、情報発信などにも取り組みました。

収益事業であるピクニックバス事業では、夏季限定のナイトバスの実証実施にもチャレンジするなど少しずつ増便し黒字で終わることができました。更に案内所においては、野外を嗜好する観光客のニーズを捉えた電動アシスト自転車、EV トゥクトゥク等レンタル事業が引き続き好調な売上げを記録いたしました。

また、4月より清里地域の拠点として新たなリネン事業を立ち上げ、集配システムの構築、情報発信に全力で取り組み、会員の事業継続を支えました。

2. 企画広報部会

マイクロツーリズムで地域の魅力の再発見することも含め「清里フットパス事業」を秋の観光シーズンに実施しました。

この事業は北杜市観光振興事業補助金を活用し、ガイドツアー、清里マップ制作を行いました。

また、駅前広場に薪オブジェ設置をするとともに、清里駅前の賑わい創出として、秋の観光シーズンを中心にフリーマーケットを実施しました。

3. 環境部会

毎月の美化活動を第2火曜日に2部制で行いました。今年度も参加者がより多く増えるように参加回数によって奨励賞（会員施設で使える商品券）が貰えるポイントカードを作り、参加意識の向上を図りました。またオリジナルビブスを着用しての作業に取り組むことで安全性の確保と活動のPRに努めることができました。

そのほか清里トンネル東信号周辺、清里駅舎周辺の花の充実に努めました。

今年度は草刈作業の際に、飛び石による車両ガラス破損を2件発生させてしまいましたの

で、次年度はその辺も考量して、より安全に作業を進めるようにいたします。

美し森環境整備（北杜市観光協会主催）の実施協力も年 2 回実施しました。今季には美し森展望デッキが完成して命名の授与式なども執り行われたので、現地確認をいたしました。清里周辺清掃委託は、駅前公衆トイレ、駅前広場、西駐車場、東沢大橋の草刈り、清掃業務を行いました。また、県や市に対し、観光協会と連名で八ヶ岳高原大橋沿いの雑木伐採に関する要望に努めました。

4. 観光案内所委員会

北杜市の指定管理者として年中無休で清里駅前観光総合案内所の運営委託業務等を実施し、清里観光の窓口として、最新かつ正確な情報の収集と発信に努めました。好評だったカレーとデザートのレストラン巡りや清里駅周辺、ワンちゃんマップ、トレッキングマップなど必要に応じ増刷し、最近のお客様ニーズに合わせた案内業務の工夫を心がけました。春夏秋冬の季節植物を飾ったり、清里の特産品、花豆を育てて本物を見てもらうことなど清里ならではの取り組みを行いました。また、電動アシスト自転車や EV トゥクトゥクの貸し出し業務、スノーシューの貸し出し業務を行い、清里の自然を楽しむ提案にも努めました。天候に左右される営業ではありましたが売りに貢献することができました。

5. 清里ピクニックバス委員会

観光者も増えてきている様子、ピクニックバスの売り上げも赤字を出すことなく運行できました。

6. IT 委員会

昨年度からの課題事項となっていたWordpressの更新に対応するための振興会サイトのアップグレードを実施いたしました。それに伴い、若干のページ構成などの変更を加えております。昨年に引き続き観光圏事業の「寒いほどお得フェア」のサイトの制作・管理をIT委員会が請け負って実施いたしました。

Googleのビジネスプロフィールの説明会、外部業者の講師を招いてを1月に実施、多数の施設が参加していただきました。

7. ファンタジー委員会

計 10 回のファンタジー委員会を開き、これから先も使える「フラック」を取り付ける為の街灯のペンキ塗り、ステーの制作を行い、6 月にはバレーフラックを設置し、9 月には清泉寮収穫感謝際のフラックの設置を行いました。清里フィールドバレーが更に地域としてのイベントとなるように、バレーのチケットを使ったバレー plus のチラシを制作し配布しました。